

Participation Guide

JTUトライアスロンエイジグループ・ナショナルチャンピオンシリーズ 2022参加者ガイド

スタンダードディスタンス版

2022 JTU TRIATHLON AGE GROUP NATIONAL CHAMPIONSHIP SERIES **TOP PARTNERS**

NTT東日本
 NTT西日本





JTUトライアスロンエイジグループ・ ナショナルチャンピオンシップシリーズの開催にあたって

公益社団法人日本トライアスロン連合(JTU:会長 岩城光英)は、これまで「する」「見る」「ささえる」というスポーツの基本的な概念要素を盛り込んだ活動に従事してきましたが、新たに2022年からは、「つくる」「はぐくむ」、そして「あつまり」とともに「つながり」を感じることができ、「誰もがアクセス」できるスポーツとして、トライアスロンを成長させていく事を目指します。

トライアスロンで、「人生(ライフスタイル)」が豊かになり、「社会(多様性)」 を受け入れ、「世界(グローバル)」と繋がり、「未来(持続可能性)」を創造す ることを目標に、新たな事業をスタートさせていきます。

スポーツには、様々なスタイルがあります。トライアスロンは、登録会員の皆様の多くはアスリートとしてトライアスロンライフを満喫されている方が多く、それは同時に、参加型スポーツとして、健康志向への意識・動機付けや地域創生・まちづくり、環境創造といった面で貢献できることがあることの証と言えます。パブリック・ベネフィット・スポーツ(Public Benefit Sports = PBS)として、アスリート・ファーストに加え社会や環境などの公益活動に寄与する事が、トライアスロンの文化として、われわれが将来に残していけることではないでしょうか。

今回の3つの新たなプログラムによって、参加する選手やボランティアの皆さま、そして時流に合わせたデジタルを活用することで興味を持ってくださるファンの皆さま等、トライアスロンに関係する全ての皆さまが、健康で安心安全な生活を送れる一端を担うことができれば、トライアスロンがより深く、色々な方々に認識され、より楽しまれると考えています。



新たな3つのプログラム

JTUトライアスロンエイジグループ・ ナショナルチャンピオンシップシリーズの開催

従来のエイジランキングシステムを継承し、「スタンダード」「スプリント」「ロングディスタンス(ミドル含む)」の3つのカテゴリーを設定し、それぞれ年間エイジチャンピオンを決定するランキング制度。日本全国30大会以上の参画大会によって構成され、想定約20,000名の参加選手と約40,000名を超える大会関係者やボランティアの皆さまによって支えられる国内シリーズ戦。

パブリック・ベネフィット・スポーツ としての社会貢献活動の推進

JTUが主催共催する大会、そして全国の大会の皆さまと共通意識をもって、開催地の自治体の理解や協力を得ながら、地域の皆さまの健康増進、地域創生やまちづくり、環境創造等に貢献し得るSDGs活動の積極的な推進。

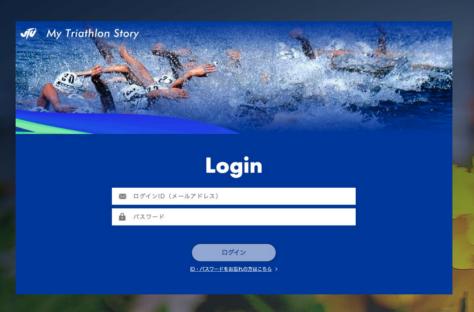
登録会員向けポータルサイトの運用

トライアスロンライフの充実を目的としたトライアスリートサイトを開発。大会リザルトの一元化やアスリート同士のコミュニティ形成、日々のトレーニング情報の登録など、DXを活用したストック型の情報サイトを目指す一方、加盟団体や大会関係者への情報提供や協賛パートナーへのマーケティングデータの提供等を行う事により、新たなリレーションを創出。



【予告】 JTUマイポータル(仮称) 4月スタート!

JTU登録会員へのサービス向上の一環として、個々の会員それぞれがパーソナルデータを記録し蓄積できる「JTUマイポータル(仮称)」を新設し、2022年4月を目途に運用開始する予定です。当ポータルサイトでは、会員番号などの個人情報提供に加え、過去の出場大会結果の掲載、大会エントリーや各種イベント、日々のトレーニングの記録、トライアスロンに関わる情報等を案内していく機能を、徐々に提供していく予定です。



名	トライアスロン・マイホータル(仮称)
運用開始時期	2022年4月~
提供サービス	会員情報、過去出場大会リザルト、エントリー、イベントやトライア スロンに関わる情報案内、トレーニングデバイスとの同期 など



ランキング概要

JTU主催・共催大会(シリーズ対象大会)に出場したエイジグループ選手(JTU会員登録者)がポイントを獲得するランキング制度(事前申請等は必要なし)。スタンダード、スプリント、ロングディスタンス(ミドルも含む)の距離毎にランキングを行う。

*2022-2023 世界/アジア選手権への出場に伴う関連スケジュールは後日発表





対象大会

2022年7月7日現在

4/17(日)	石垣島トライアスロン大会2022	沖縄県石垣市	
5/15(日)	ワールドトライアスロンシリーズ(2022/横浜)	神奈川県横浜市	
5/22(日)	水郷潮来トライアスロン2022	茨城県潮来市	
5/29(日)	第13回館山わかしおトライアスロン大会	千葉県館山市	
6/5(日)	第7回びわ湖トライアスロン in 近江八幡	滋賀県近江八幡市	
6/12(日)	第37回天草宝島国際トライアスロン大会	熊本県天草市	
6/19(日)	第34回蒲郡オレンジトライアスロン大会	愛知県蒲郡市	
6/19(日)	2022東京都トライアスロン渡良瀬大会	群馬県板倉町	
6/26(日)	福岡トライアスロン2022	福岡県福岡市	
7/3(日)	第28回みやぎ国際トライアスロン七ヶ浜大会	宮城県七ヶ浜町	
7/3(日)	サンポート高松トライアスロン大会	香川県高松市	
7/3(日)	第36回NISSAN CUP神奈川トライアスロン大会	神奈川県横須賀市	
7/10(日)	野尻湖トライスアロンin信州信濃町	長野県信濃町	1100
7/17(日)	第36回長良川国際トライアスロン大会	岐阜県海津市	
7/24(日)	ひわさうみがめトライアスロン(2022)	徳島県美波町	
8/7(日)	京都丹波トライアスロン大会in南丹	京都府南丹市	1
8/21(日)	うつくしまトライアスロンinあいづ大会	福島県会津若松市	
8/28(日) 中止	第25回 波崎トライアスロン	茨城県神栖市	200
9/4(日)	瀬戸内しまなみ海道 今治伯方島トライアスロン2022	愛媛県今治市	
9/4(日)	Mt.富士トライアスロン富士河口湖2022	山梨県富士河口湖町	1
9/24(土)	第1回希望の襷・気仙沼トライアスロン大会	宮城県気仙沼市	*
9/25(日)	2022村上・笹川流れ国際トライアスロン大会	新潟県村上市	
9/25(日)	グリーンパークトライアスロンin加西	兵庫県加西市	No.
10/2(日)	第1回東京・海の森トライアスロン2022	東京都江東区	W.
10/2(日)	第15回川崎港トライアスロンin東扇島	神奈川県川崎市	Michigan
10/9(日)	大阪城トライアスロン2022	大阪府大阪市	
10/16(目)	2022千葉シティトライアスロン大会	千葉県千葉市	Month
10/30(日)	日本エイジグループトライアスロン選手権(2022/宮崎シーガイア)	宮崎県宮崎市	VI DANNE



ランキングシステム概要

ランキング 制度 (基本)

- 1. エイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ(スタンダード)に出場したエイジグループ選手が順位および完走タイムに応じたポイントを獲得する年間ランキング制度(2022年都道府県競技団体・学連登録必須)
- 2. エイジグループ区分は男女とも5歳刻みとする。 18-19・20-24・25-29・30-34・35-39・40-44・45-49・50-54・55-59・60-64・65-69・70-74・75-79・80-84・85-89・90-*2022年12月31日時点年齢
- 1. シリーズ対象大会において完走した全選手へポイントを付与する
- 2. 順位または完走タイムに応じてポイントを付与し、合計ポイント数からエイジグループランキング(年代別順位)を決定する
- 3. 最大ポイント『1,000P』を、各エイジグループ別1位の選手に付与する
- 4. 尚、最終戦・2022エイジグループナショナルチャンピオンシップ(日本エイジグループ選手権・2022/宮崎シーガイア)はシリーズグランドファイナル(最終戦)として、最大ポイントは『1,100P』とする

2位以降は各エイジグループ別1位の選手とのタイム差から差分ポイントを計算する

ポイントシステム

SD:15P/minとして換算

1位	2位	3位	10位	30位	40位	50位
2:00:00	2:01:00	2:06:00	2:20:00	3:00:00	3:10:00	3:20:00
1,000P	985P	910P	700P	100P	1P	1P

- 5. 最小ポイントは『1P』とする。どれだけタイム差が開いても完走選手には『1P』を付与する
- 6. 対象大会は別途指定(30大会前後を予定)
- 7. ポイント加算大会数は、基本『4大会』とする。なお、以下の場合において加算大会数を変更する。
 - *女子:「18-19」「70-74」「75-79」「80-84」「85-89」「90-」のカテゴリーは、 加算大会数を2大会とする
 - *男子:「18-19」「80-84」「85-89」「90-」のカテゴリーは、加算大会数を2大会とする
 - *9月25日までの開催大会数によって、全カテゴリーの加算大会数を以下の通り変更する
 - ・10大会未満の場合:2大会
 - ・11大会以上の場合:4大会

特典(予定)

- 1. 年間各年代別ランキング1位(男女)
 - ・ナショナルチャンピオンシップシリーズウェアの授与
- 2. 年間ランキング年代別1-6位
 - ·表彰状を授与(JTU事務局から対象選手所属加盟団体へ翌年3月頃発送予定)



ポイント仕様計算書

1	大会リザルト入手後、ポイントを計算し最新ランキングを更新する。
2	都道府県競技団体・学連登録会員のみを対象とする。 ※ 年齢は2022年12月31日現在とする。 ※ 非登録会員選手、1DAY会員選手(外国籍)、次の指定選手のリザルトは除外して計算する。 ナショナルチーム指定: https://www.jtu.or.jp/athlete/category/nationalteam/ アイアンマンプロ登録証明書発行者: https://www.jtu.or.jp/athlete/category/long/ なお、上記対象以外でWorld Triathlon/ IMエリートレースへの出場意思がある場合で対象大会の エイジグループ部門出場希望がある選手は、JTU事務局へ事前申請を行うこととする。
3	エイジ選手の完走者が対象。 総合順位がない選手、TOV(タイムオーバー)・DSQ(失格)・DNF(途中棄権)・SKIP・OPENの選手は除外し て計算する。
4	完走タイムはリザルト上の総合記録を用いる。
5	総合記録の最小単位は秒、大会によってミリ秒の提供がある場合はミリ秒で計算する。
6	ポイント計算は小数第3位まで有効とする。
7	同エイジグループカテゴリーにおいてリザルト同タイムの選手は同ポイントとなる。
8	ポイント合計は選手の大会ポイントの大きい順から、加算大会数を上限に合計する。
9	合計ポイントが同じ選手には、①加算大会数(昇順)、②エイジ順位(加算)、③大会完走者数から順位づけを する。
10	大会が不可抗力により、本来の形式で実施できなかったときは実施された内容に応じてポイントを付与する。 ※ JTU競技規則「第27条大会変更時のポイント授与」に準じエイジグループナショナルチャンピオンシップシリーズルールを適用 表1(次頁)
11	対象大会で年間2回以上の失格処分を受けた選手は、対象から除外することがある。
12	なんらかの不手際で大会時の都道府県競技団体・学連登録会員情報に抜けや間違いがあり妥当性が認められた場合は、後日ポイントの修正を行う。



ポイント仕様計算書

表1 大会変更時のポイント授与

いずれかの種目あるいは全ての種目の距離が短縮されても、3種目で実施された場合は100%のポイント が与えられる。 (例) トライアスロンスタンダードディスタンス(S1.5kmB40kmR10km)で予定していたが、天候によりトライ アスロンスプリントディスタンス(S750mB20kmR5km)で実施 ・トライアスロンスタンダードディスタンス(S1.5kmB40kmR10km)で実施予定だったが、スイムコンディ ション不良によりスイムのみ500mに短縮し、S500mB40kmR10kmで実施 いずれかの種目が中止され2種目で実施された場合は、予定の距離から変更された場合も含め75%のポイ ントが与えられる。 (例) トライアスロンスタンダードディスタンス(S1.5kmB40kmR10km)で実施予定だったが、スイムコン 2 ディション不良によりスイムを中止しバイクーランのデュアスロン(B40kmR10km or B20kmR5km など)、ランーバイクーランのデュアスロン(R5kmR40kmB10km or R2.5kmB20kmR5kmなど) に変更し実施 トライアスロンスタンダードディスタンス(S1.5kmB40kmR10km)で実施予定だったが、バイクコース。 の土砂崩れによりバイクを中止しアクアスロン(S1.5kmR10km or S750mR5kmなど)に変更し実 施 予定された種目のうち2種目が中止され1種目で実施された場合は、予定の距離から変更された場合も含 め50%のポイントが与えられる (例) 3 ・ トライアスロンスタンダードディスタンス(S1.5kmB40kmR10km)で実施予定だったが、天候により Run(10km or 5kmなど)のみ実施 トライアスロンスタンダードディスタンス(S1.5kmB40kmR10km)で実施予定だったが、道路使用不 可によりSwim(1.5km or 750mなど)のみ実施 天候をはじめとするその他環境状況等による競技中止になった場合はランキングポイントは付与しない。 4